



NIE全国大会名古屋大会は、2017年8月に名古屋市で開かれます。

●原葉子記者(左)や藤田裕貴先生(右)と一緒に見出しや記事を考える旭小の松浦和花さん(中央左)とササダナタリアさん(同右)

●資料を手に記事を考る前芝小の上岡彩夏さんと西土真央さん

「新聞を作ろう」の紙面は、ウェブサイト「中日新聞NIE」で順次公開します。中日新聞が作成した割り付け用紙もダウンロードできます。

こうしたことを踏まえて、みなさんも新聞を作つてみませんか。親子やきょうだいで「家族新聞」を作つても楽しめます。

心掛けたいのは、みんなが知らないことを記事に書くこと。取材で取つたモノを見返して、印象に残つたこと、初めて知つたことなどを盛り込みます。「〇月〇日、〇〇に行きました。楽しかったです」と感想文にならないようにしたい。「なぜ」「どうやって」という原因や背景、方法などを詳しく書くと説得力が増す。一文を短くすると読みやすい。

最後に、記事の書き方についておさらいしておこう。今回は、記事を書くタイミングは児童たち任せた。取材後にすぐ書き始める児童もいれば、割り付け後に書く児童も。新聞社では割り付け前に記事を書くことが多いが、決まりはない。

手に、けい線を引いた。最後に、記事の書き方にについておさらいしておこう。今回は、記事を書くタイミングは児童たち任せた。取材後にすぐ書き始める児童もいれば、割り付け後に書く児童も。新聞社では割り付け前に記事を書くことが多いが、決まりはない。

場所を決めたら、見出しは大きくしよう。「紙面に変化をつけるといい。端から端まで一つの記事が続くと読みにくないので、記事と記事を仕切る線(けい線)を引こう」。写真やイラスト、四コママンガをバランス良く置いても、読みやすくなる。原記者に教わらながら、児童たちは定規を

新聞作りも最終回。今回は愛知県豊橋市の小学六人が、中日新聞の記者から、見出しの付け方や、記事の配置を決める割り付けを学んだ。いよいよ作品も完成。新聞社のプロもうなる力作がそろつた。(長田真由美、那須政治)

葉を選んで」と話す。見出しの文字数は十文字前後。短ければ短いほどいい。なぜだとう? 「同じスペースで文字が少ないと、文字が大きくなる。目立ちますよね」。児童たちは思わず、「新聞の見出しの文字数を数え始めた。

## 新聞を作ろう



新聞作りの順番に決まりはありません。今回はこの手順で作ります

- 見出しは10文字前後
- 割り付けは見やすい紙面を意識して
- 記事にはみんなが知らないことを書く

## 見出しは要点を簡潔に

今回の先生は、中日新聞整理部で割り付けを担当する原葉子記者(四歳)。入社二十一年のベテランで、「新聞を作ろう」の紙面も担当している。

この日の新聞を手に持ち、「一面を見て」と呼び掛けた。「普通の字よりも大きいのが見出し。必ず記事の先頭についています」。正確で、分かりやすい言葉であることが大事。「取材に行つてないみんなにも、分かるような言

めで、見出しにあまり色を使いません」と原記者。「でも、効果的だと思ったら挑戦してみて」

割り付けでは、見やすい紙面を心掛けたい。どの記事をどのくらいの大きさで扱うのか、記事の重要度に応じて決める。一番知りたい記事のみで、見出しに適した色を使つけるといい。端から端まで一つの記事が続くと読みにくないので、記事と記事を仕切る線(けい線)を引こう」。写真やイラスト、四コママンガをバランス良く置いても、読みやすくなる。原記者に教わらながら、児童たちは定規を

り、記憶にもしっかりと刻まれます。この講座をきっかけに、子どもたちが新聞づくりに挑戦することを願っています。  
(教育報道部長・前田智之)

## 完成した新聞



● 豊橋市旭小6年  
ササダナタリアさん



● 豊橋市旭小6年  
松浦和花さん



● 豊橋市飯村小6年  
玉江士道君



● 豊橋市飯村小6年  
水野百々香さん



● 豊橋市前芝小5年  
上岡彩夏さん



● 豊橋市前芝小5年  
西土真央さん

### 思い伝わってくる

どれもすばらしい作品です。路面電車に焦点を絞った「市電新聞」は、市民に愛されている

#### 講評

理由、女性運転士、日本一の急カーブの三つに書き分けて読みやすい仕上がりになっています。「ウミガメ新聞」では、地元の環境を大切にしようという

思いが伝わってきます。トレイルランニング大会を取り上げた「ダモンデ新聞」。家族で出場したことで大会に興味を持ったそうで、身近なところ

に企画のヒントがあることを教えてくれます。「のんほい新聞」は、動物園の裏側に着目した点が見事でした。地元の魅力を探った二つの「前芝新聞」

は、前芝地区に足を運びたくなっています。家族旅行、遠足、運動会…。新聞の題材はいっぱいあります。記事を書くと、理解が深ま